

第95回大腸癌研究会 倫理審査委員会

議事録

日 時： 令和3年7月1日(木) 午後1時～

場 所： ZoomによるWeb会議

出席委員： 池田正孝、植竹宏之、掛地吉弘、川上祥子、豊田昌徳、長谷川寛、
間部俊明

欠席委員： 河内 洋、正木忠彦 (五十音順、敬称略)

委員総数9名中、出席7名で、委員会成立の定足数を満たした。

議事

- 1、 令和3年1月から令和3年7月までの間に1件の研究課題の審査依頼があった。
- 2、 各委員からの近況報告があった。研究への患者・市民参画 Patient and Public Involvement (PPI)、任意後見制度における認知患者の延命治療に対する問題点、コロナ医療における医療界の意思統一体制がどうなっているのかについての紹介・提言があった。
- 3、 大腸癌研究会の演題登録において倫理審査を登録要件とするかについて以下のような意見があった。
 - ・ 症例報告は倫理審査が不要であるが、介入を伴う研究では必須。
 - ・ 主な内科・外科学会においては倫理審査の有無が既に登録要件となっている。
 - ・ 大腸癌研究会は本邦の治療ガイドラインを作成している研究会でもあり、しっかりと国が定めた倫理指針を遵守する必要があるのではないか。
 - ・ 倫理審査による制限により自由な発表に抑制がかかる可能性もある。
 - ・ 倫理審査が必須となった場合、倫理委員会の無い施設の発表に際しては支援が必要となる。

以上の意見から、まずは演題登録時の倫理審査に関するチェック項目の作成から委員会として提言する方針となった。また、倫理委員会の無い施設からの発表に際しては基幹施設での倫理審査や当委員会での検討など、当委員会が支援することを検討していくこととなった。

- 4、 通常医療とコロナ医療における法体制整備や、臨床現場の状況について意見を交わした。

以上

(文責：掛地)

2021年7月1日・2日

第95回大腸癌研究会

旭川市民文化会館

大腸癌研究会 倫理審査委員会

1) 倫理審査研究一覧

研究課題名	研究代表者	新規/再申請	審査結果
1. 大動脈周囲リンパ節転移の治療方針に関する研究	東京医科歯科大学 消化管外科学分野 教授 絹笠 祐介	新規	2021年4月22日 承認